

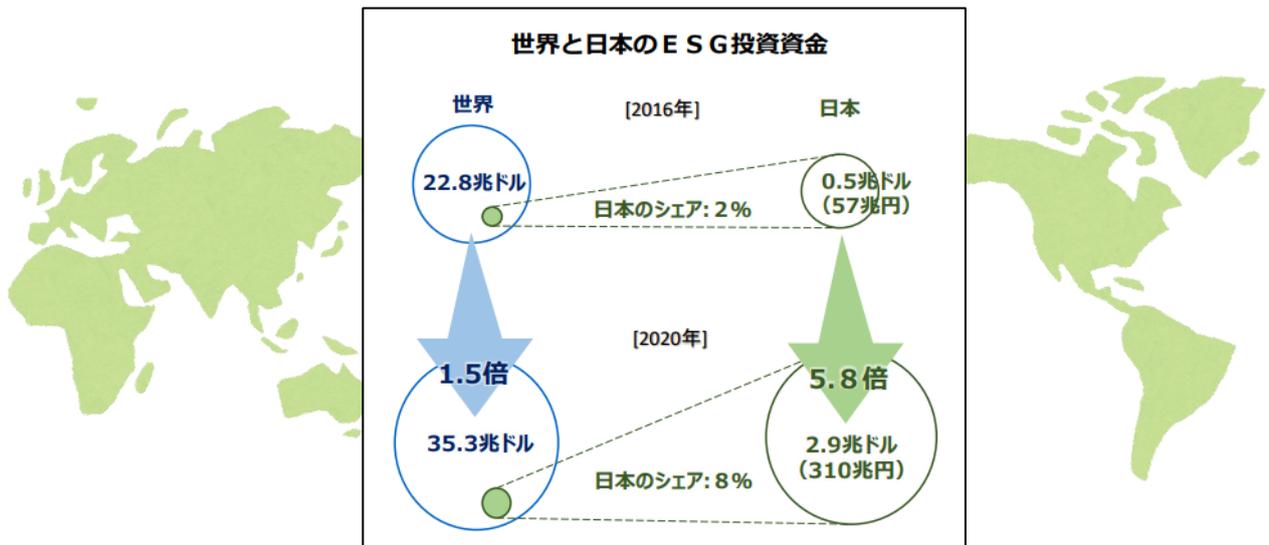


サステナブルファイナンス

【サステナブルファイナンスとは】

サステナブルファイナンスは、「持続可能な社会を実現するための金融」と解釈されており、環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）課題の解決を目指して、様々な配慮を織り込んだ投融資（ESG投資・ESG金融）、債券発行、その他様々な幅広い金融サービスを含む広い概念です。カーボンニュートラルやSDGs等の観点から、近年注目されている資金調達方法です。

下記の図の通り、ESG投資資金は世界的に拡大しており、日本も例外ではありません。近年ESG投資が注目される背景に気候変動が挙げられます。



出所) 金融庁「サステナブルファイナンス推進の取組み」より抜粋

【サステナブルファイナンスと気候変動】

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）によると、産業革命前（1850年～1900年）に比べ、2010年代（2010年～2019年）は世界平均気温が1.07℃上昇しており、原因はCO₂などの温室効果ガスの排出量増加であると言われています。

世界的な異常気象を背景に気候変動の国際的な協議が進められています。1992年の地球サミットに始まり、1997年京都議定書、2015年パリ協定と続き、国際的な枠組みで気候変動への対応が進められています。また、2015年には国連でSDGsが採択され「持続可能な社会の実現」に向けた取組みが強化されています。

今後、気候変動に配慮した生活や商品の購入、気候変動対策を支える融資手法、政策策定・推進など様々な場面で気候変動に配慮した行動が求められます。

金融機関はサステナブルファイナンスとして、気候変動への対応を資金支援面から実施していきます。

【岐阜信用金庫の取扱商品】

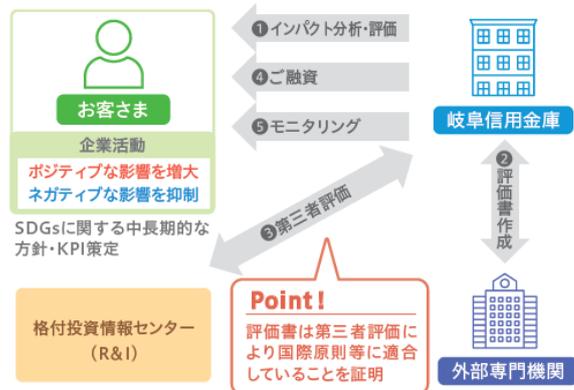
ちょっと先の未来のために私たちにできること



当金庫では、サステナブルファイナンスの商品として、令和5年4月3日より、SDGs経営支援のため「ぎふしんポジティブ・インパクト・ファイナンス」、脱炭素経営支援のため「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン」の2商品の取扱いを開始いたしました。

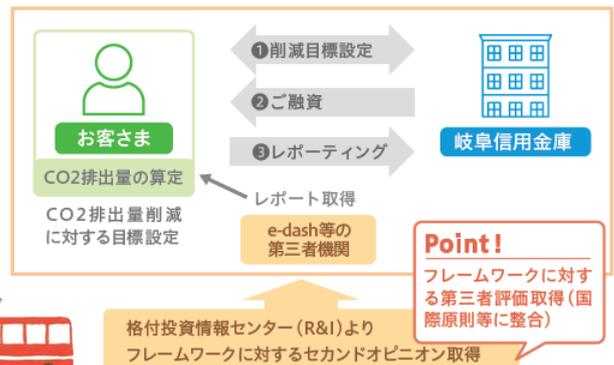
① ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス(PIF)

本商品は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）のポジティブインパクト金融原則に基づき、お客さまの企業活動が、環境・社会・経済に与える社会的なインパクト（ポジティブな影響による貢献とネガティブな影響の低減）を包括的に評価します。本商品を通じて、お客さまの社会貢献活動の目標を共有して「SDGs経営の実現」を応援いたします。



② ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン(SLL)

本商品は、サステナビリティ・リンク・ローン原則等に基づき、脱炭素（カーボンニュートラル）に特化したローン商品として位置付けており、地域事業者の脱炭素経営のすそ野を広げ、お客さまと共に脱炭素社会の実現に貢献していくことを目指します。当金庫は、お客さまのCO₂排出量の測定やレポート取得を低負担で行える「サステナビリティ・リンク・ローン」のフレームワークを開発いたしました。本商品により、お客さまのCO₂排出量の削減の取組みの見える化を実現いたします。



当金庫は、今後も「持続可能な社会の実現」に向けて、積極的に取り組んでまいります。サステナブルファイナンスにご興味のある方は、是非、お取引先店舗までご相談ください。